

生産性の向上による集落営農の発展

～ ZOOっとチャレンジ開拓魂 ～

【対象】 旭川市東旭川町日の出地域7戸

- ・農事組合法人「日の出生産組合」を中心に、畑作物、水稲の収量性向上と担い手の栽培技術力向上に取り組んだ。
- ・JAと連携して取り組んだ結果、秋まき小麦の収量向上(10a収量)、水稲直播栽培の除草体系の改善(実施面積)、作業記録アプリの活用(担い手)の課題は、目標を達成した。

1 課題の背景

課題と改善策

畑作

・秋まき小麦の収量向上

・秋まき小麦の追肥技術の改善

水稲

・業務用米の多収栽培技術の確立
・直播栽培の生産性の向上

・業務用米の施肥改善
・直播栽培の除草体系の改善

担い手

・水稲及び畑作の基幹作業を担う「日の出生産組合」の若手従業員の栽培管理技術の向上

・作業記録アプリ「レポサク®」を活用した栽培管理技術の確認と点検

2 活動の経過

畑作

・秋まき小麦の幼穂形成期型追肥を提案

窒素施肥量(kg/10a)	起生期	幼穂形成期	止葉期	計
普及センター提案	4	6	6	16
農家慣行	6	6	6	18

水

・業務用米の幼穂形成期型追肥を提案

幼穂形成期前追肥を提案！
生育、収量構成要素の向上を確認

稲

・直播栽培の効果的な除草体系を提案

は種同時処理除草剤散布後土壌水分確保を提案！
除草剤効果・残草等を比較し、体系処理効果を確認

担い手

・従事者の作業がわかる作業記録アプリを導入し、農業者、従業員の動きを共有



レポサク®の収穫作業軌跡



レポサク®の情報交換

3 活動の成果

秋まき小麦の目標収量をクリア！

目標：540kg/10a → 実績：620kg/10a（到達度115%）

「適期・適正施肥で、しっかり獲れた！」と農家も手応えを実感！

①業務用米の目標収量には届かず・・・残念！

目標：780kg/10a → 実績：663kg/10a（到達度85%）

が、しかし、幼穂形成期前追肥が、生育、収量構成要素の向上につながることで令和4年度と同様に確認、理解され、業務用米作付け全面積を幼穂形成期前追肥に変更することとなった！

②直播栽培の除草体系改善面積は目標を達成！

目標：100a → 実績：108a（到達度108%）

除草体系の改善が、収量の確保につながることで理解された！

担い手の「やりたい」をレポサク®でアシスト！

作業記録アプリ活用件数

目標：4件 → 実績：4件
（到達度100%）

「レポサク®」で個人ごとの作業日報が自動蓄積できた！

水稻の収穫作業の時間が多くかかった原因を後で確認でき、みんなで共有できた！

ほ場番号	オペレータ	面積(ha)	ha当り 作業時間	備考
48	A	0.3	3:10	
210	A+B	0.27	3:45	
59	A	0.3	2:43	
177	B	0.3	3:33	
203	A+B	0.89	3:00	
137	A+B	0.33	2:25	
32	A+B	0.36	2:27	
-		2.75	3時間01分	
北海道農業生産技術体系			2時間12分	

レポサク®による水稻収穫作業時間集計

4 今後の課題

普及センター

- ・改善技術提案による、各作物栽培技術の高位平準化支援
- ・JAと連携した担い手育成支援
- ・各種情報提供

期待

東旭川町日の出地域

- ・土壌診断を活用した各作物の生産性向上技術の定着
- ・担い手の「レポサク®」活用による栽培管理技術の向上